

Plasma Amino Acids

血漿アミノ酸 検体作成手順

検査を始める前に:

この検体作成手順をよく読み、採取手順をよく理解してください。

検査前日の夕食後は何も摂取せず、翌朝空腹(朝食前)の状態ですべての採取を行います。空腹時の採取は代謝の問題を強調し、食物/消化器の影響を最小限に抑えます。アミノ酸栄養補助食品および GABA、5-HTP、クレアチンのようなアミノ酸代謝物を摂取している方は、検体採取の 48 時間前から服用を中止します。検体採取から 48 時間前は、NutraSweet®, Equal®, 等のようなアスパルテームを含む人工甘味料を摂取しないでください。これらの食品の摂取は、偽の検査結果を示して報告される可能性があります。あなたの医師は、他の栄養サプリメントや薬の使用を中止するように指示するかもしれません。医師に相談せずに処方薬を中止しないでください。

キットの中身の確認:

EDTA 紫色ふたのチューブ	1 本
ピペット	1 本
8mL プラズマトランスファーバイアル	1 本
保冷剤	1 個
発泡スチロール箱	1 個
吸収性パッドとジップロックバッグ	1 枚ずつ
検査申込書	1 枚

検体の発送にかかわる書類:

FedEx 送り状 (Air Waybill)	1 枚
FedEx UN3373 Pak	1 枚 (検体発送時のビニール製封筒です)
インボイス (CUSTOMS INVOICE)	3 枚
FedEx 検体発送方法	1 枚

- キットに不足品があった場合、下記までご連絡下さい。
デトックス TEL: 03-5876-4511, Email: askkensa@detox.jp
- キットの外箱は郵送の際に使用しますので、破棄しないようお願いします。
- 検査キット外箱が大きいものとなっておりますが、FedEx UN3373 Pak の口を少し広げていただきますと入る大きさとなっております。ご面倒をおかけいたしますがご容赦ください。

検体の作成手順:

- 1、EDTA 紫色ふたのチューブに血液を採取し、10 回逆さまにして混ぜて下さい。検体は一晚の絶食後に採取して下さい。
- 2、採取してから 30 分以内に、最低 10 分間チューブを遠心分離に掛けて下さい。遠心分離機が停止したら、速やかにチューブを取り外して下さい。
- 3、ピペットを用いて 8mL プラズマトランスファーバイアルに血漿を移して下さい。血漿を 2ml と書かれた部分まで移して下さい。このラインの上、或いは下になるようには入れないで下さい。バイアルには、タンパク質を沈殿させる酸溶液が入っています。
- 4、酸溶液と血漿が混ざるようにバイアルを少なくとも 10 回逆さまにします。中身は乳白色になります。
- 5、バイアルに患者名、生年月日、検体採取日を記入して下さい。これらの情報が無いと検査はプロセスされません。バイアルをジップロックバッグに入れます。バイアルの入ったジップロックバッグと保冷剤を凍結するまで冷凍します(大体 6 時間)。
- 6、凍結後、発泡スチロール箱に保冷剤を置いて下さい。凍結したバイアルが入ったジップロックバッグを保冷材の上に置いて下さい。発泡スチロール箱の蓋を閉めて、外箱に入れて下さい。
- 7、検査申込書に必要な事項を全て記入してください。また担当医の署名があることを確認してください。正しく申込用紙が記入されていない場合、検査はプロセスされません。記入済みの検査申込書をキットの外箱に入れて下さい。キットの外箱を FedEx UN3373 Pak に入れて閉じてください。これで発送の準備ができました。「FedEx 検体発送方法」に従い発送ください。

ドクターズデータ社は、最良の結果を得るために、出来るだけ早くの検体発送を推奨しています。検体は採取日に発送して下さい。採取日に発送の出来ない場合は(週末、祝日等)、検体を発送するまで冷凍して下さい。